最先端の物理を高校生に Saturday Afternoon Physics

ご支援のお願い（趣意書）

Saturday Afternoon Physics
実行委員会 委員長 鳴海　康雄

Saturday Afternoon Physics（以下 SAP）は、第一線の研究者による最先端の物理学に関する講義、実験のデモンストレーションや体験、最先端研究施設の見学等を通して、科学を学ぶことのすばらしさを実感できる、高校生を対象にした教育プログラムです。受講者は、毎週土曜日に開催される４回連続の講義等を受講することで、物理学の面白さや考え方について知ることが出来ます。さらに、物理学が様々な基礎研究分野と有機的につながり、さらに応用研究の土台にもなっていることを学びます。このような経験を通して、物理学を身近に感じる事が出来、広く科学を学ぶ事への意欲の獲得につながります。

国際物理年の２００５年に手探りでスタートした SAP は、近畿一円の教育関係者の皆様からのご協力を賜りながら継続して毎年開催され、これまでの総受講者は２０００人を越えるなど、物理学のみならず科学に興味を持つ多くの高校生に認知される催しに成長しました。２０２０年度からのコロナ禍にあっても、オンラインによるプログラム実施を継続し、高校生の熱意と希望に応えてきました。２０２２年度から我々は、従来の対面によるプログラムを一部再開しました。一方で、近畿圏外の遠方の学生や、学校行事の都合で対面参加が困難な学生など、より多くの学生が参加できるような機会を広げるために、コロナ禍で始まったオンラインによる配信も継続して行く予定です。

大阪大学大学院理学研究科では、SAP の安定した運営とプログラ ムの更なる充実を図るために、大阪大学未来基金に「SAP 支援基金」を設置しております。つきましては、本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 主催・共催
   主催：大阪大学大学院理学研究科
   共催：大阪大学大学院工学研究科、基礎工学研究科、全学教育推進機構、核物理研究センター、レーザー科学研究所
2. 後援・協力
   後援：大阪府教育委員会、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、日本物理教育学会近畿支部、大阪府高等学校理化教育研究会、朝日新聞社、大阪大学 SEEDS プログラム、大阪大学大学院理学研究科・理学部湯川記念室
   協力：大阪大学コアファシリティ機構
3. 参加募集対象・参加予定人数
   募集対象：高校生および高等専門学校１～３年生。場合により、中学生等の参加も認める。
   高校の教員等の教育関係者および保護者のオブザーバー参加も認める。

参加予定人数：約２５０名

4. 開催場所

大阪大学豊中キャンパス（講義および物理学体験）および吹田キャンパス（最先端研究施設見学会）

5. 開催日時

１０月中旬から１１月初旬の毎週土曜日１５：００～１８：００（４回連続）

6. 基金の活用プラン

皆様のご厚意は、以下の SAP 運営事業に活用させて頂きます。

・体験実習で使用する教材の準備・開発費
・オンライン配信、広報活動、情報発信の支援
・アクティブラーニング企画実施のためのアルバイト経費
・講師招聘のための旅費・謝金

7. 寄付金募集期間

通年

8. 寄付申込方法

寄付金は大阪大学未来基金の「SAP 支援基金」への寄付としてお受けいたします。入金には、払込取扱票、オンラインによるクレジット決済等がご利用頂けます。詳しくは下記 web ページをご覧ください。

大阪大学未来基金/ＳＡＰ支援基金：
https://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/project/sap/

9. 寄付金

法人の方：一口 10 万円から（複数口可）
個人の方：一口 3 千円から（同上）

10. 芳名録

大阪大学未来基金では、ご寄付を頂いた方のご芳名を未来基金のホームページに掲載させて頂くとともに、ご寄付の額に応じた顕彰を用意しています。さらに SAP 独自の取り組みとして、法人のご寄付者に対しましては、SAP のホームページと高校等に配付するチラシに法人の名称・ロゴ等を掲載させて頂きます。

お問い合わせ先
大阪大学 大学院理学研究科 物理学専攻 SAP 事務局
〒560-0043　大阪府豊中市待兼山町１－１
E-mail: sap@phys.sci.osaka-u.ac.jp
SAP web ページ：http://www-yukawa.phys.sci.osaka-u.ac.jp/SAP/